

あなたの手を、世界の誰かに。



2012年10月15日

セカンドハンド通信 NO.70

公益社団法人 セカンドハンド 本部事務局 TEL&FAX 087-861-9928
〒760-0055 香川県高松市観光通1-1-18
E-mail:jimukyoku2hand@yahoo.co.jp <http://2nd-hand.main.jp/>



ついに!!

東北復興支援のお店

コミュニティショップ

セカンドハンド仙台オープン!!

被災地の方々が働き、お買い物を楽しみ、そして集えるお店が仙台市の河原町商店街に9月15日、オープンしました。

オープン前から、行きかう街の方々は興味津々で、ガラス越しに覗いたり、話しかけたりしてくださいました。実際にオープンするまでは、『チャリティーショップ』が知られていない地で開店ということへの不安を感じていましたが「雇用は今とても必要なこと。ありがとう」「一年半経った今も忘れられていなかったのね。嬉しい」などの声を聞き、長い道のりながらも開店にこぎ着けたことに喜びを感じました。



素敵な笑顔のスタッフの皆さん!



高松から送られた商品が並ぶ店内の様子

今回、雇用が決定した方々は、津波被害に遭い仮設などに暮らす40～70代の5名。家が全壊された方もいらっしゃいますが、皆さんの前向きな姿勢にこちらが元気をいただく程で、店内は笑顔と笑い声が絶えません。しかし、いつも明るく振舞うスタッフの方の「先日食器を落とし、割ってしまったのを見た時、地震と重なり怖くなった」と、涙を浮かべ話す姿に、被災地の皆さんの心の傷の深さを垣間見ました。

私たちに出来ることは、小さなことでも応援し続けること……。店舗が軌道に乗るまでは、運営資金のサポートが必要です。仙台方面での広報、またご寄付でのご協力をお願いします!



カンボジア視察渡航に行ってきました!

8月28日～9月7日、5名の学生とカンボジア視察渡航に行ってきました! それぞれの思いを綴ったレポートの一部をP2～P5で紹介しています!



「セカンドハンド」は、ボランティアが主体となって運営する国際協力団体です。主な支援先はカンボジアで、学校建設や奨学金支援などのほか、自立・医療・孤児院支援を行っています。資金源は皆様のご寄付とチャリティーショップ(提供された品物を無報酬のボランティアスタッフが販売)。一人ひとりの力は小さくても集まれば大きな力となる」をモットーに活動しています。世界の誰かのために、あなたの力を貸してください。

商品提供やご寄付など、支援してくださった皆様へのお礼とご報告は、このニュースレターにかえさせていただきます。

ホームランド孤児院

★ 近況報告 ★

現在ホームランドでは、子ども達が将来のために様々なスキルを身につけられるよう、ダンスや縫製を教えたり、美容院やレストランでの職業訓練を行ったりしています。子ども達の今だけではなく将来のことも考え、工夫をしながら運営を続けているホームランドですが、62号のセカンドハンド通信でもお知らせしたように、未だ運営費（子ども達の食費も含む）の確保が難しい状況にあります。「ストリートチルドレン、人身売買の被害にあった子ども達・・・助けが必要な子ども達がまだまだたくさん居る」と、代表のマオランさんは語ります。子ども達の今と未来のために、ぜひフォスターペアレントとして子ども達の支えになってあげてください。詳細は事務局にお問い合わせください。

★ 学生達が出会った女の子の話 ★

ダヴちゃんは3歳の時に両親にベトナムへ売られ、その後保護され祖母に引き取られるものの、今度はタイに売られました。兄と共に物乞いをさせられ、1日15ドル以上稼ぐことができなかった日には、起き上がれなくなるまで殴られていたそうです。「ある日物乞いから帰ると、兄が血まみれで倒れていた。たぶん殴り殺されたのだろう」と幼い彼女の口から語られた事実は余りにも衝撃的でした。そんな経験をしたとは思えない程、明るいダヴちゃん。この笑顔を守るためにホームランド孤児院のような場所があり、私たちの支援も続いていくのだと思います。



くっつくのない笑顔の
ダヴちゃん

カンボジア視察渡航レポートより抜粋

ダヴちゃんの話が、私たちの生活ではとても信じ難いことで印象深く、そして心苦し思った。そんなホームランド孤児院の子ども達は今マオランさんの元で、底抜けに明るく、元気に暮らしていた。彼らの壮絶な過去を疑ってしまうほどの、弾ける笑顔と元気な笑い声がそこにはあった。（田中／関西学院大学1年生）

センソック地域の奨学金支援募集のお知らせ

★ スカラーペアレント ★

本年度より始まった新制度、スカラーペアレント。現地NGOより支援が必要な4名の生徒について紹介をしてもらっています。将来の夢や希望があるにも関わらず、家が貧しく学校に通えない生徒達。ぜひ奨学金支援のご協力、よろしくお願いします。



今回もセンソックの奨学生達の家に
ホームステイさせていただきました！

★ 大学生奨学金支援 ★

今年セカンドハンド・ユースの支援で高校を卒業し大学で引き続き学びたいと思っている学生が4名います。その内の1名は、既に2名支援してくださっている団体による支援が決定しました！大学の学費は年々上がっており、年間6万円～10万円程度。個人、もしくは団体で支援していただくことが可能です。スカラーペアレントと同様に、学生と直接のお手紙等での交流をしていただけます。詳しくはセカンドハンド事務局まで。

大切なこと（カンボジア視察渡航レポートより抜粋）

今回のツアーは、去年に引き続き2回目の参加。卒業後の自分の生き方のヒントを得たい、という気持ちで申し込んだ。セカンドハンドの活動に関わって3年半ほどだが、セカンドハンドの国際支援に失望したことは一度もない。知れば知るほど、改めて感動できることばかりである。世間や書物などでは国際支援の黒い部分を知ることもあったが、セカンドハンドの活動はそれとはまったく違うものだ。なぜ20年近くにわたって感動させられる活動ができるのだろうか。私も将来何らかの形で社会貢献活動をしていきたいと思う気持ちから、その秘密に近づきたいと思った。

ポチェントン病院では今後の支援の形についてのセカンドハンド・TICOと緊急医療に携わる病院関係者との会議に同席させていただいた。病院側は、他病院や政府との連携の難しさなど活動を妨げる問題に頭を抱え、限界を感じているようだった。そんな彼らにセカンドハンド側が強い言葉で活を入

れる場面があった。きっと彼らははっとしたに違いない。自分たちの大きな目標や熱意を思い出して目線をあげたのではないと思う。彼らが並べる言葉をそのままニーズとして受け止めるのではなく、彼らの状況を理解し本当のニーズを引き出そうとするセカンドハンド側の姿勢に、衝撃を受けた。これが、真のパートナーの姿か。ここまでの信頼関係と本当に相手の利益を思う気持ちがあつてこそ、この場面があったのだと思う。

翌日からは、病院から遠い地域を訪れファーストエイドのワークショップを行って回った。ファーストエイドの正しい知識は、近くに病院がない土地では死活問題である。僻地の人々のほとんどは救急車を呼んだことがなく、正しい対処法を知らないためにただの切り傷を悪化させ腕を腐らせるなど、小さなことから大きなけがや病気、ときには死に至ることもあるらしい。集まった人々はみな真剣に聞き入り、活発に質問をしていた。私たちも知らなかったことがたくさんあった。日本ではこういった情報をいつでも得られるが、自ら取りに行く人々は少

スヴァイリエンで応急処置のワークショップ開催

切り傷には? 「塩」「醤油」「ガソリン」、止血には? 「煙草の葉」、火傷には? 「歯磨き粉」。「それで治っているから…」と村人たち。しかしながら、ガソリンをかけて治したという傷跡は、身が盛り上がるように残っています。

日本だったら病院に行くだろうと思う傷も、カンボジアでは自分で治してしまうことが多いのが現状です。医療機関が近くにないため、よほどの重症でなければ



寸劇を交えて説明する渡部医師

交通費をかけてまで医療機関を利用しないという人がまだまだ多い国です。そんな国だからこそ、自分たちで正しい応急処置の方法を知っておくことが、早い治療や、時に

は人の命を救うことにもつながるのです。

今回、TICO (徳島の連携 NGO) の渡部医師にご協力をいただき、JICSの助成事業としてスヴァイリエン州で応急処置のワークショップを開催しました。セカンドハンドが建設支援したヘルスセンターが管轄する圏内で計4回、約200名が参加し、イラストを多用したテキストを見ながら熱心に聞入っていました。

このテキストは1家族に1冊配布するために2千冊用意していましたが、保健ボランティアや村のリーダーが予想以上に出席し、「出席していない村人に配布する」と希望が多かったため、各村で分け合い、持ち帰っていただくことにしました。

「ぜひ他の地域でも実施してほしい」という声もあり、実施を検討したいと考えています。

この事業はJICSの助成を受けて実施しました。



テキストを見て正しい知識をつけてね!

救急医療の今後

2007年以降に研修で来日した救急医療に関わる医師らと、今後の研修について話し合う会議を開きました。救急隊への政府の予算配分は相変わらず充分ではなく、医療機関が持ち出しで運営を行っているという難しい状況のため、セカンドハンドの運営費支援の継続を訴えられました。今後の運営支援や研修については、今後機会をつくり、協議を行う予定です。



カンボジア視察渡航レポートより抜粋

プノンペンにあるポチェントン病院では、現地の医療関係者とセカンドハンドとの会議を傍聴させていただく貴重な機会を得た。この会議で、カンボジアの医療の深刻な問題を知った。それは、救急隊の制度が整っておらず、救急隊から運ばれる患者を受け入れる際の病院との連携が図られていないことである。病院施設はあるのに、事故に遭ったときすぐに治療が受けられない。もし被害に遭ったのが、自分の家族であったら……と考えると私は胸が痛い。

(福島/徳島大学3年生)

ないのではないかとふと思った。すぐ病院に行ける環境への甘えが非常時の知識を薄くしているような気がした。

シルク商品を作る村を視察し、孤児院で子どもたちとふれ合った。シルクを作る村では、伝統を守る、生産者の生活をより良くする、地域の発展に寄与するなど、日本のような大量生産・大量消費社会では当たり前のようで当たり前じゃない大切なことが活動に結びついていた。ホームランド孤児院では、孤児院から少し離れた地域で、ストリートチルドレンや家が貧しく働かなければいけない子どもたちが学んだり、お風呂に入れたり、ご飯がたべられる施設(ドロップインセンター)が、支援の打ち切りにより閉鎖すると昨年聞いていた。結局、施設は閉鎖されたが、今はその子どもたちをホームランドに連れて



ホームランド孤児院の子ども達と瀧口さん(右)

きて、遊んだりお風呂に入ったりさせるプロジェクトに変更して子どもたちを助けているそうだ。

今回のツアーで出会った団体・人々はみな現状に納得しておらず、何とかしようと行動している方ばかりであった。仕方ないとあきらめることは簡単だ。社会は、あきらめない人より良くしたいと思い行動を起こしていく一人ひとりによって変わっていくのだと実感した。何かを成し遂げていくために一番大切なことは、本当に大切なことを見極め貫く力であると思った。セカンドハンドをはじめツアーで出会った団体・人々は、それが何かを知っていて貫いていた。だからこそ、柔軟でよい循環を生む活動ができているのだ。私はこれから大学を卒業し、社会へ出る。本当に大切なものを見極めるために、知らない世界にどんどん飛び込み、視野を広げ、多くの経験の中で大切なものを自分の中に落とし込んでいきたいと思った。人に左右されない揺るがない自分の信念を見つけていきたい。

(瀧口/香川大学4年生、セカンドハンド・ユース)



セカンドハンドくんが行く!! ～ぶらりカンボジアの旅～

セカンドハンド通信で大活躍のセカンドハンドくんが、初めて紙面を飛び出し、8月28日～9月7日までのカンボジア視察渡航に同行しました!セカンドハンドくんが見た生の『カンボジア』をアルバムで紹介してくれます!



関西国際空港から出発!

びっくり!道路事情

カンボジアの道路事情は一言で言うと、なんでもあり!ルールがあてにならないもの。特に首都のプノンペンではとにかく隙間があれば車、原付、自転車、歩行者が入ってきます。みんな、気をつけて!



入る隙間ゼロな道路!



定員オーバーなんのその!



カンボジアのタクシー＝トゥクトゥク

とっても便利!クロマーの使い方

カンボジアの伝統的な手織り布で素材は主にコットン。カンボジアの人々の生活の中で色々な形で使われ、着る、巻く、包む、拭く、何でも使える万能布!セカンドハンドでもカンボジアの女性達の作ったクロマーを販売しています!あなたもぜひいかがですか?



頭に巻き巻き◎



体に巻き巻き◎



環境に適した高床式住居!



一家に一台と言わず、二台以上!大切な水瓶!

カンボジアに行く と太る?食事情

お隣のタイ料理、ベトナム料理に負けず劣らずカンボジア料理はとってもおいしいです。つつい食べ過ぎてしまうことも…。ただ、普段食べられない食べ物たちもちらほら?



フランスパンと合うシチュー“ココ”



毎朝でも食べたい!朝食の定番“バイサチュールク”こと豚肉ご飯



ひゃ〜!カンボジアではクモやタガメ、蛙も食べちゃいます



おいしいフルーツもいっぱい!



カンボジアコーヒーは練乳が入っているよ。アイスで飲むのがお勧め!!



クモにかぶりつく学生さん!も、もちろん、僕も挑戦したよ!

お宅拝見!家事情

カンボジアは高床式住居が多いです。害虫を防いだり、暑さを凌いだり、冠水を防いだり、様々な利点があります。また、お家の中を覗いてみると、必ず大きな水瓶があります。水道普及率の低いカンボジアでは雨水を貯めておく為の水瓶が必需品なのです。



何でもあります!マーケット事情

狭いスペースにここぞとばかりに並ぶ品物の数々。食品と一言で言っても、魚、フルーツ、野菜、しかも、豚の頭まで…。他にも香辛料、生活雑貨、電化製品、部品、文具、靴、下着、アクセサリー、布地、服、などなど。欲しいものは全てそろいます!



所狭しと並ぶ品物の数々



美容院もあるみたいです!



あなたの宝物は?ヒト事情

旅で一番想い出に残るのは、やっぱり「人との出会い」。カンボジアで出会った人達はみんな素敵な笑顔の持ち主でした。カンボジアの人達が大切にしているものは何なのだろうか、そんな疑問が浮かび、出会う人々に同じ質問を投げかけ、絵や文字で表現してもらいました。

『あなたの宝物は何ですか?』



ベトラさん「故郷」



ブッティくん「カンボジアの自然」



ナリさん「カンボジアと日本の交友」



シヴァナさん「みんなの幸せ」



カンボジアの魅力って?

カンボジアの魅力ってなんだろう?それはきっと、食事のおいしさ、街やマーケットから感じる活気、人々の温かさもあるけれど、なぜかどこか懐かしい、そんな風に感じる場所だからかもしれない。かつての日本がそうであったように、物が溢れていない世界だからこそ、家族や友人、遠くから来た人とさえもじっくり繋がる、そんな時間や心の余裕がある。また行きたいなあ…。



パンリさん「家族」



アンコール遺跡群にはたくさん遺跡があり、びっくり!



シルクを織っているところを見学させてもらったよ!



今回の旅の運転手さんとバチリ!

カンボジアウィーク

カンボジア好きによるカンボジアを知っている人も知らない人もカンボジアを好きになるカンボジアづくりのフェア!

期間:10月20日(土)～28日(日)

場所:セカンドハンド片原町店

内容:カンボジアのクラフト商品販売、学生による報告会・展示(10/20・10/21の2回開催)、顔出しパネル、スタンプラリー、抽選会等

カンボジア視察渡航へ行った学生5名がカンボジアウィーク中に報告会を行います。ぜひ皆さんお越しください!

YOU倶楽部から今年も寄付!

名古屋で恒例のYOU倶楽部主催チャリティーイベントが今年も7月末に開催され、オークションの売上げ等の一部、17万円がセカンドハンドに寄贈されました。

今年も歌ありダンスありで、楽しみながらチャリティーに参加し「世界の子もたちのためになる」素晴らしい機会をつくっていらっしゃるYOU倶楽部の関係者皆様にチャリティー活動の後輩として敬意を表するとともに、支援に対し、心から感謝申し上げます。

ブックオフウィズの取り組み

株式会社ブックオフウィズの協力について紹介します。本などの買い取りを希望するお客様が、買い取り代金の一部を寄付できるというシステムを、今年の7月より導入していただきました。寄付を希望する方が増えた場合は、より多くの店舗で導入していきたいとのことです!

商品の提供やご寄付など、様々な企業の協力方法がありますが、ブックオフウィズのように自社の業態に合わせた方法もあります。セカンドハンドでは、個人の方も企業の方も、「何かしたい」と思った時の協力方法について一緒に考えていきたいと思っています。ぜひお問い合わせください!

～ スペースの関係で記事にできなかった他の動きを紹介 ～

◆会議・研修◆

済 8月25日(土): 市長まちかどトーク
(高松市長との意見交換会)

◆講演会◆

10月20日(土): 世界連邦運動協会四国ブロック協議会にて講演(新田)

◆講師派遣◆

済 10月6日(土): ちょいボラ大学にて講師派遣
(ボランティア体験)

◆事業◆

11月1日(木)～15日(木): JICA青年研修事業(20名)

◆受け入れ◆

済 9月26日(水): 三木中学校人権学習受け入れ(20名)
10月16日(火)・17日(水): 勝賀中学校職場体験学習受け入れ(19名・13名)

◆イベント◆

済 9月9日(日): セカンドハンド主催 チャリティー・ピア・パーティー～語らい処「セカンドハンド」～

GOOD
GOODS

カンボジア支援につながる 新作 フェアトレード商品

ロングバッグ

学生からビジネスシーンまで幅広く活躍!
A4サイズが入り、内ポケット、携帯電話が入るポケットもあり。

¥3,000

(商品番号1197)

色: 黒、茶、紫

サイズ: 縦37cm×横24cm×マチ11cm

素材: コットンのみ



■この商品はメールかお電話、FAXにてご注文いただけます。

E-mail: artisan0303@gmail.com

FAX: 087-861-9928 (セカンドハンド本部)



※郵送をご希望の場合は、別途500円が必要となります。但し、合計1万円以上お買い上げの場合は送料無料です。

【代金振込先(郵便振替口座)】

口座番号: 01650-3-45129 加入者名: (有)ARTISAN

郵便局の窓口にある払込取扱票をご利用ください。

SPECIAL THANKS <敬称略>

7/7～9/30までの3ヵ月間にご寄付などで協力くださった方々です。ここには掲載しきれない、その他に様々な形で協力くださった皆様もありがとうございます。【店舗・倉庫】株式会社マルナカ(丸亀店)、西川(福岡店)、(株)セシール(春日町)【出店協力】日本ユネスコ運動全国大会in高松実行委員会【セカンドハンド通信発送】後藤家、高倉恒三、その他たくさんの方々【寄付】香川/栗生みどり、入江治子、植松奈緒子、大谷芳見、カフェクサカ、北山淳子、社会福祉法人みくに園、高松東高校マンガ研究部、谷武士、鳥かい歯科医院、沼田章、濱節子、原英子、久松恵津子、ふたばのこころ、松原志乃、三原主幹、横田千春、吉田正強、愛知/森野栄子、米倉逸克、YOU倶楽部、愛媛/青野千恵子、西原かをり、大阪/浦田幸子、徳芳郎、山本博美、岡山/田中里米、京都/一井恵美子、高知/吉本房子、東京/(株)アイティエスエス、小岸弘和、塚田泰代、福岡/於保忠夫、福島/藤野美都子、北海道/白川ふみ、三重県/酒井恵津子、山口/中野光次郎【その他】香川マツダ、コスモ商事(株)、佐川急便(株)、天勝(丸亀)、nico café、林田物流(株)、Honda Cars 香川屋島店、和cafeぐう【セカンドハンド通信作成】(株)アイコー印刷



お持ちのスキルを使ってボランティアでお力を貸していただけますか?

お店番、倉庫作業、運搬、どこでも人手が不足しています。また、カシオの電子レジスターを直せる方も募集しています! ※詳細はお問い合わせください。

セカンドハンド・ユース

現在、12月1日に開催予定の第6回国際協カステージの準備に力を注いでいます。このイベントは、カンボジアのセンソック地域に暮らす中高生への奨学金支援を目的としており、ユース一同、協力して企画・運営を行っています。他にも、最近の活動としては、高松祭への屋台出店などを行い、奨学金支援の一部に充てました。国際協カステージまであと2ヶ月をきりました!!! 皆様、応援よろしくお願いします。



高松祭でタピオカジュースを販売しました!

【今後のイベント】

- 10月27日: 一宮中文化祭 バザー出店
- 11月3日・4日: 香川大学祭
- 11月10日: 高校生カレッジin KAGAWA 2012
- 12月1日: 国際協カステージ

国際協カステージの出演者募集!

歌やダンス、漫才、楽器演奏などなど自分の得意なことを披露してみませんか? 周りにそのような方がいらっしゃいましたら、ぜひ教えてあげてください!! (^-^)/

また、ボランティアスタッフも大募集! 一緒にステージの企画・運営をしませんか?

お問い合わせは下記まで。

E-mail: secondhand_youth@yahoo.co.jp

セカンドハンド丸亀店

ここ数ヶ月、店舗マネージャー不在の間に、店舗スタッフの皆さんのレベルが急上昇した事が丸亀店の大きなニュースです。積極的・自発的な活動は元より、陳列の仕方から整理整頓に至るまで、それぞれの個性が随所に活かされています。

この夏休みを利用し、活動に参加した高校生や大学生も多くいました。丸亀店は随一の広さと商品数を誇る店舗でやりがいもあります。新しいボランティアスタッフ（特に夕方に入れる方）募集中です。

セカンドハンド北海道

7月に大通公園で開催されたフェアトレードフェスタへ出店しました。天候にも恵まれ、多くの方にカンボジア商品を紹介することができました。また、9月初めのチャリティーコンサート会場での出店では、休憩時間に商品を紹介し、沢山の方に興味をもっていただきました。これからもメンバー一同コツコツと活動を続けていきたいと思っています。



フェアトレードフェスタにて

第4弾!!

『どんな人達がボランティアしているの〜?』 〜セカンドハンド通信発送作業編〜

活動を最前線で支えるボランティアスタッフ。セカンドハンドでは小学生から80歳を超える方がそれぞれで活動しています。様々な場所で活躍するスタッフのインタビューを紹介します。

あなたの
の今手元にある
封筒も有岡さんが
作っているのかも!?



鵜川利恵さん

(10年以上前から通信発送作業時の速から『マシーン』の異名を持つことでも有名な鵜川さん。翻訳、フォスターペアレントとしての支援もして下さっています。)

いつも、発送作業で使用する筆と皿は自分専用の物を持参しています。細かい作業が好きな私にとって、発送作業はとても楽しいです。ここにくると私を必要としてくださる方がいると実感でき、ずっと関わり続けていきたいと思っています。いろいろな関わり方ができるので、ぜひとも一度足を運んで、この魅力あるセカンドハンドを知ってほしいです!



有岡小恵さん

(手先が器用で、パソコンでの作業も得意。可愛いホイールの電動車椅子で登場し「こんにちわ!」と元氣よくスタッフやお客さんに、声をかけてくださるムードメーカーです。)

老若男女を問わず様々な方が『支援』という、同じ目的を持ってこれていることに感銘を受け10年近く携わっています。書簡作りをしている際「私が今作っている書簡に新しいセカンドハンド通信が入り、それが全国の支援者の方に届けられるんだ」と感動します。普段なかなか関わることのできない人と、これからも繋がっていききたいと思っています。

☑ ボランティア活動を通して「1円でも多く、カンボジアに」という言葉を聞いて、もし何か小さなことでも、自分にできるようなことがあれば、進んで行動していきたいと思っています。(ボランティア体験感想/三木中学校)

Second hand Official Supporter:SOS会員募集

SOS会員はセカンドハンドのファンクラブのようなもの。
ファンとして活動を支えてください！

自動引落としをご利用の際はお名前、ご住所を事務局までお知らせいただければ、所定の申込用紙を郵送いたします。
(セカンドハンドHPからもダウンロードできます)

| | 月々 | 一年一括 |
|----|-----------|------------|
| 個人 | 一口 1,000円 | 一口 12,000円 |
| 法人 | 一口 2,000円 | 一口 24,000円 |

- ◆手数料等のご負担はありません。
- ◆会費は寄付金控除の対象となります。
- ◆特典：報告書などの無料送付
カンボジア商品の割引購入
主催コンサート時の優待席確保 ほか

提供品の受付

秋物：11月中旬まで

冬物：11月下旬から（予定）

※季節を問わない物に関しては常時受付可

【送り先】〒761-0101 高松市春日町1586-1

セシル春日物流センター内 セカンドハンド

(※平日必着。持込は受付不可)

【持込先】セカンドハンド高松店

探しています！

ご家庭で使わなくなったもの、セカンドハンドにご提供いただけませんか。

- ・子機2台付き電話機（あまりサイズが大きくないもの）
- ・FAX付き電話機

セカンドハンドイベント&ボランティア情報

| 日 程 | 内 容 | 場 所 |
|------------------|-------------------------------------|------------------------|
| 10月20日(土)・21日(日) | 「あの日を忘れない…」プロジェクト パネル展示&出店 | サンポートホール高松 |
| 10月20日(土)～28日(日) | カンボジアウィーク *10/21・10/28:カンボジア視察渡航報告会 | セカンドハンド片原町店 |
| 10月27日(土) | オイスカふるさと祭り 講演(新田)&出店 | 公益法人オイスカ 四国研修センター(綾歌郡) |
| 11月2日(金)～4日(日) | 三宅産業 秋の総合展示会 出店 | 三宅産業(株)(観音寺市) |
| 11月4日(日) | 研修生(青年研修)による発表「アフリカの母子保健事情について」 | 高松市生涯学習センター |
| 11月4日(日) | 3R推進四国地方大会 出店 | サンポートホール高松 多目的広場 |
| 11月13日(火) | チャリティーパーティー | ぴかでり屋 |
| 11月19日(月)～25日(日) | チャリティーバザー *11/18:搬入 11/25:搬出 | 4町パティオ広場 |
| 11月22日(木)～27日(火) | 高松市男女共同参画市民フェスティバル パネル展示 | 市役所1階市民ホール |
| 12月1日(土) | 第6回国際協カステージ(セカンドハンド・ユース) | サンポートホール高松 第一小ホール |
| 12月22日(土)・23日(日) | セカンドハンド通信71号発送作業 | セカンドハンド本部・丸亀店 |

月々の会計報告書はセカンドハンド店頭に掲示しています。

セカンドハンドのネットワーク

高松店

■セカンドハンド本部(3F)
■高松店(1F)
〒760-0055
高松市観光通1-18
TEL:087-861-9928
営業時間:
月～金 10時～16時
土 11時～15時
日・祝日 定休日

片原町店

〒760-0040
高松市片原町9-1
TEL:087-822-3552
営業時間:
月～金 10時～18時
土・日・祝日 10時～17時

丸亀店

〒763-0063
丸亀市新浜町1-803-2
マルナカパワーシティ丸亀店内
TEL:0877-25-2876
営業時間:
全日 9時30分～19時

● ボランティア募集 ●

お店番、仕分け作業、事務、イベント運営、チャリティーショップやセカンドハンドの運営を支えてください。

■セカンドハンド福岡

〒814-0131
福岡市城南区松山2-7-15
TEL&FAX:
092-871-5760
営業時間:
月 11:00～15:00

■セカンドハンド大阪

徳 090-6241-3768
(E-mail) tokuyo@d1.dion.ne.jp

■セカンドハンド北海道

福田 TEL&FAX:014-473-8254
(Email) akihiro.f77@gmail.com
ブログ: <http://2handhokkaido.jugem.jp/>

■セカンドハンド仙台

(コミュニティショップ)
〒984-0816
仙台市若林区河原町1丁目4-6
庄司コーポ1F-A
TEL:022-721-1195
営業時間:10時～17時
休みについてはお問い合わせ下さい。

☆このニュースレターは3ヵ月に一度5500部発行しています。封筒作り、発送作業等をボランティアで行い、約4800部を全国の支援者へ無料で発送しています。
購読ご希望の方は、ハガキ、FAX、メールなどで申し込みください。